News Release

YAMAZEN

2014年10月24日

報道関係各位

大阪市西区立売堀2丁目3番16号
株式会社 山善
（証券コード：8051）

～技能五輪・アビリンピックあいち大会 2014に協賛～
大会PR冊子『ものづくり図鑑』を発刊・寄贈

株式会社山善（代表取締役：中田繞、本社：大阪市／以下、「当社」）では、日本の“ものづくり”に携わる企業として、来る11月21日より愛知県で開催される『技能五輪・アビリンピックあいち大会 2014（第52回技能五輪全国大会・第35回全国障害者技能競技大会）』に協賛し、主に地元若年層向けの大会PR誌として『ものづくり図鑑』を発刊、寄贈いたします。

なお、10月2日に愛知県安城市立里町小学校にて寄贈イベントが行われました。

大会公式ホームページ
http://official.aichi-waza.jp/

（1）協賛の内容

協賛の内容	：	大会PR冊子 「ものづくり図鑑」 約16万冊の寄贈 ・技能五輪・アビリンピックあいち大会2014推進協議会を通じて、主として県下公立中学校の生徒に配布します。生徒への配布は11月上旬の予定です。
冊子の内容	：	◿ 「技能五輪・アビリンピックあいち大会 2014」の大会概要 ◿ 「技能五輪・アビリンピックあいち大会 2014」の競技内容の紹介 ◿ ワザの見どころ！やアビリンピックミニ講座等“ものづくり”にまつわるコラム
配布の目的	：	「技能五輪・アビリンピックあいち大会 2014」の大会PR、若年層への“ものづくり（職業）”に対する興味喚起、大会への来場誘致 ・大会PRの為に各学校で開催される出前講座など、“モノづくりの楽しさや技能の素晴らしさを紹介する授業”において、より平易に、より理解しやすくなる為の資料として活用いただくことを企図しています。 ・さらに、大会（競技）そのものへの興味を広げてもらうことで、将来の進路選択のきっかけ、ひいては業界の人材確保につながることを企図しています。

（2）協賛の経緯・背景

- 世界経済がますますグローバル化する中にあって、国の産業基盤として国際的な競争力のある“ものづくり”への注目が集まっています。しかし、これを永続的なものとしていくためには、若い世代への技能継承が大きな課題でもあります。「技能五輪・アビリンピックあいち大会 2014」は、まさに将来の日本を支える技能者を育て、“ものづくり”の大切さを知ってもらうことを目的に開催される公共性の高い大会です。
- 2009年開催の茨城大会以降、「技能五輪全国大会」と「全国障害者技能競技大会（アビリンピック）」が併催され、さらに、スポンサーシップ制度を取り入れるなど、官民挙げて取り組む大きな大会へと発展しています。特に今大会は「第43回技能五輪国際大会（2015年／ブラジル・サンパウロ開催）」の日本代表・派遣選手の選考予選会を兼ね、「第9回国際アビリンピック(2016年/フランス・ボルドー開催)」にもつながる重要な大会となっています。
- 当社では、工作機械や機械工具など生産財の販売を通じて「製造業＝ものづくり」に携わる専門商社として、社会への貢献、また業界発展の一助として、大会開催の趣旨に賛同するかたちで、ここ数年来に大会プログラムやゼッケンの制作などの協賛を行ってきました。
- 「ものづくり図鑑」は、こういった経緯の中から、特に県の将来を担う若年層へのPRを図りたいというニーズにも応えるかたちで、大会以後も継続活用いただける新しい協賛の方法として考案したもので、大会競技の紹介を通じて、一人でも多くの方に会場に足を運んでいただき、“ものづくり”への関心を高めていただくことを目的に制作したものです。
- また、大会以後においても、県および県内市町村が進める若年層向け職能教育の一助となるよう考慮し、中学生にも理解しやすいよう、できる限り平易な表現としました。県下の工場見学など、実際の仕事に触れる機会で利用いただく予定です。

（3）技能五輪・アビリンピックあいち大会 2014について／大会公式ホームページより抜粋

① 技能五輪全国大会

◿ 技能五輪全国大会は、特定の技能を身につけた満23歳以下(一部競技を除く)の若手技能者による、技能レベル日本一を競う大会です。

◿ 将来の日本の「ものづくり」を担う若手技能者の技能レベル向上と、技能の大切さをアピールすることを目的として1963年(昭和38年)から毎年開催されています。

② アビリンピック（全国障害者技能競技大会）

◿ 全国アビリンピックは、満15歳以上の障害のある方々による技能競技大会です。
※「アビリンピック」は全国障害者技能競技大会の愛称で、アビリティ(能力)とオリンピックを合わせた造語です。

◿ 競技を通して、障害者の職業能力に対する社会の理解を深め、雇用促進につなげることを主な目的に、1972年(昭和47年)からほぼ毎年開催されています。

③ 開催概要

【アビリンピック】　2014年（平成26年）11月21日（金）～11月23日（日）の3日間

日程概要　11月21日（金） 第1日目　開会式/競技会場下見

11月22日(土) 第2日目　競技/障害者ワークフェア

11月23日(日) 第3日目　閉会式/障害者ワークフェア

【技 能 五 輪】　2014年(平成26年)11月28日(金)～12月1日(月)の4日間

日程概要　11月28日(金) 第1日目　競技会場下見/開会式

11月29日(土) 第2日目　競技

11月30日(日) 第3日目　競技

12月 1日(月) 第4日目　閉会式

【会　　場】　名古屋市国際展示場[ポートメッセなごや]

名古屋市中小企業振興会館[吹上ホール] 他

【参加予定者】　両大会併せて延べ約180,000人

(両大会の競技選手・大会関係者、競技・併催事業見学者等を含みます。)

10月2日 愛知県安城市立里町小学校での贈呈イベントにて

以上

<株式会社山善　会社概要>

◆社名(商号)　：　株式会社山善(やまぜん)
◆本社所在地　：　大阪市西区立売堀2丁目3番16号
◆代　表　者　：　代表取締役社長　中田　繞(なかた　めぐる)
◆設　立　日　：　昭和22年(1947年)5月30日
◆株 式 上 場　：　東京株式市場第一部上場
◆業 種・業 態　　工作機械、工場設備機器、機械工具、住宅設備、家庭用品・機器等の販売
◆営 業 拠 点　：　大阪・東京・名古屋・九州・広島ほか国内55ヵ所、海外事業所63ヵ所
◆URL　：　http://www.yamazen.co.jp/

(お問合せ窓口)　株式会社　山善　担当部門　広報・IR室　担当　尾崎
電話 (06)6534-3095 FAX (06)6534-3280
E-mail:info07@yamazen.co.jp